

平成 30 年度
公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

公益財団法人兵庫丹波の森協会

目 次

活動方針	1
事業体系	3
事業の状況	7
I 公益目的事業	
公1 森林文化（地域づくり）の創造	7
公2 生活創造活動への支援	17
公3 芸術文化の振興	20
公共 丹波地域情報の発信等	22
II 収益事業会計等	
収1 利用者への利便提供等事業	22
他1 芸術文化団体等活動支援事業	23
III 法人会計	23
施設の利用状況	25
(1) 丹波の森公苑	25
(2) 丹波年輪の里	26
(3) ささやまの森公園	26
(4) 丹波並木道中央公園	27
事業の受託状況	29

平成30年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会活動方針

当協会は、丹波地域（篠山市・丹波市）の地域づくりの指針である「丹波の森構想」の推進母体として昭和63年に設立（平成2年に法人化、平成24年に公益財団法人へ移行）され、兵庫県、篠山市、丹波市や市民と連携しながら、丹波の森づくりの意識啓発や人材育成、ふるさと教育の推進、地域づくり活動の支援などに取り組んできたところであり、社会的に公益性の高い責任ある法人として、「人と自然と文化の調和した丹波の森づくり」を更に進めるための事業を展開していく。

平成30年度の主な取組として、丹波の森づくりの拠点施設である「県立丹波の森公苑」、「県立丹波年輪の里」、「県立ささやまの森公園」及び「県立丹波並木道中央公園」の4つの施設の連携を更に深め、また、「丹波の森研究所」の充実強化を図りながら、丹波の豊かな地域資源を活かした地域づくり、フィールドミュージアム推進事業など恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり、地域情報の発信、環境学習の推進、木育の推進、芸術文化の振興、生活創造活動のコーディネートなど多彩な分野の学習、交流、地域づくり事業等を支援、推進する。

本年は、丹波の森構想策定から30年を迎えるため、丹波の森づくりについての記念事業（シンポジウム）を開催する。

具体的には、「人と自然と文化の調和した森(地域)づくり」を目指して、次の3つのテーマを公益目的事業として設定し、事業や取り組みを推進する。

1 森林文化（地域づくり）の創造

人と自然が共生する丹波の森づくりを推進するために

- (1) 魅力ある地域づくりの推進
- (2) 生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進
- (3) 生物多様性を育む地域とのふれあい事業の推進

2 生活創造活動への支援

多様なライフスタイルの創造を支援するため、地域・団体活動の支援や生涯学習の場の提供、くらしの安全安心の推進、明日を担う丹波っ子の育成など生活創造活動への支援を行う。

3 芸術文化の振興

人と人、人と自然のふれあいの中から生まれた文化を大切に作る心を醸成するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供や芸術文化活動の振興、芸術文化団体活動の支援など芸術文化の振興を図る。

【施設ごとの活動方針】

・「県立丹波の森公苑」では、「生活創造活動」と「参画と協働によるこころ豊かな美しい丹波づくり」の推進拠点として、引き続き丹波らしさを生かした地域づくりを推進する。

・「県立丹波年輪の里」では、地域の木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝えと共に、「暮らしの中に木を取り入れる」ことをねらいとして木の普及振興に努める。

・「県立ささやまの森公園」では、自然との共生を体験する施設として、里山保全や多彩な自然体験プログラムを展開し、世代や地域を越えた交流を通じて、豊かな丹波の里山づくりを推進する。

・「県立丹波並木道中央公園」では、豊かな森づくりと都市との交流の場として地域づくりに貢献する丹波らしい公園づくり「森づくりから森づかい」を基本に、森の魅力を地域の人々が主体となる企画運営を重視した公園づくりを推進する。

また、当公園は、県および丹波・篠山両市が推進する「恐竜化石フィールドミュージアム」の拠点施設であり、園内に昨年4月、「篠山市立 太古の生きもの館」もオープンしたことから、この地域資源を活かした関係各機関の取り組みに連携・協力していく。

・「丹波の森研究所」では、地域に密着したシンクタンクとして調査研究や取組提案を行い、市民主体の活動を支援するとともに魅力ある丹波の森づくりを先導していく。

平成 30 年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業体系

人と自然と文化の調和した丹波の森づくりを推進するため、県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里、県立ささやまの森公園及び県立丹波並木道中央公園において、次の事業を実施する。

I 公益目的事業会計

公1 森林文化（地域づくり）の創造

「丹波の森構想」の普及・啓発（深化）のための人材養成、丹波の森づくり推進施策に基づく事業を行うことにより、丹波の森構想の理念である「自然とともに生きる地域社会の実現」をめざす。

(1) 魅力ある地域づくりの推進

- ア 丹波の森大学の開設
- イ ウィーンの森親善訪問事業
- ウ 美しい村づくり活動支援事業
- エ 人材活用推進事業（丹波の森市民研究員制度）
- オ 丹波の森研究所
- カ 地域づくり支援事業
 - ・ 地域づくり支援事業
 - ・ 丹波地域の生きもの実態調査
 - ・ たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業
 - ・ 丹波地域の花と緑の啓発イベント事業
 - ・ 交流実践リーダー育成事業
 - ・ たんば多世代による地域運営モデル事業
 - ・ 丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体支援業務
- キ 花づくり活動支援事業
- ク 丹波の森フェスティバルの開催
- ケ 県政150周年記念事業地域づくり活動の推進
- コ 丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）の開催
- サ 丹波年輪の里事業
- シ 丹波並木道中央公園事業

【県立丹波年輪の里】

【県立丹波並木道中央公園】

(2) 生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進

- ア 里山ボランティア（森づくりスタッフ）養成事業
- イ 里山創造活動支援事業
- ウ 森づくり活動アドバイザーの設置
- エ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくり
- オ ささやまの森公園事業

【県立ささやまの森公園】

(3) 生物多様性を育む地域とのふれあい事業の推進

- ア 丹波の森公苑環境学習推進事業

(4) 公1 共通経費

- ア 施設運営・管理

【全施設】

公2 生活創造活動への支援

芸術文化、環境、消費生活、健康、福祉等の様々な分野にわたる生涯学習、地域づくり活動その他の活動であって、豊かな生活を創造するための県民の主体的な活動（以下「生活創造活動」という。）を支援し、生活創造活動に係る情報を提供することにより丹波の森構想の理念である「活力ある開かれた地域社会の実現」をめざす。

(1) 地域・団体活動の支援

ア 生活活動団体支援業務（消費生活を含む。）

イ 生活創造活動施設貸し館業務

ウ スポーツ大会・文化教室の開催

【県立丹波年輪の里】

(2) 生涯学習の場の提供

ア 兵庫県地域高齢者大学4年生大学講座（丹波OB大学）の開設

イ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座（丹波OB大学大学院）の開設

ウ 講座「丹波学」の開設

エ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催

オ 放送大学センター外視聴教室の運営

(3) 明日を担う丹波っ子の育成

ア トライやる・ウィーク等受入

【全施設】

イ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開催

ウ 丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会の開催

エ 丹波（篠山市・丹波市）のむかしばなし語りベクラブの活動支援

(4) 公2 共通経費

ア 施設運営・管理

公3 芸術文化の振興

県民に音楽、演劇等の優れた舞台芸術等に触れる機会と創作活動の発表の場を提供することにより、丹波の森構想の理念である「潤いと安らぎのある地域社会の実現」をめざす。

(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供

ア 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催

イ 丹波の森公苑ホール等自主事業

(2) 芸術文化活動の振興

ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催

【県立丹波年輪の里】

イ 丹波の森ウッドクラフト展（木のおもちゃ展）の開催

【県立丹波年輪の里】

ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催

エ 展示ギャラリーの開設

オ 伝統文化活性化支援事業

カ 座っ展 2018 の開催

【県立丹波年輪の里】

(3) 公3 共通経費

ア 施設運営・管理

公共 丹波地域情報の発信等

(1) 丹波地域情報の発信等

ア 情報発信等

イ 運営委員会の開催

ウ 丹波の森づくり30周年記念事業の開催

【全施設】

II 収益事業会計等

1 収益事業会計

(1) 施設利用者への利便提供等事業の実施

【県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里、県立丹波並木道中央公園】

2 その他事業会計

(1) 芸術文化団体等活動支援事業

ア 芸術文化団体等への活動支援

III 法人会計

【全施設】

1 法人会計

(1) 協会維持運営

(注) 各事業の右に実施している施設名を記載している。記載がない場合は、県立丹波の森公苑で実施している。

平成 30 年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告書

(資金ベース)

I 公益目的事業会計

公1 森林文化(地域づくり)の創造

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 魅力ある地域づくりの推進	ア 丹波の森大学の開設 【協会事務局】	「丹波の森構想」を実現するための学習の場として、個性豊かで誰もが幸せに暮らせる地域づくり・環境づくり、そしてそれを支える「もり(森・守・盛)びと」づくりなど、将来の丹波地域を創造するための講義と現地学習を交えた講座を開催する。	○第 28 期 テーマ 「森のくらしの多層性」 ・募集定員：70 人 ・受講生数：49 人 ・受講料：10,000 円 ・開催時期：6 月 8 日(金) ~12 月 14 日(金) 全 10 回の講義	1,167,000	1,162,818	
	イ ウィーンの森親善訪問事業 【協会事務局】	自然保護や環境保全景観形成など、共通の取組を進めているウィーンの森等へ親善訪問団を派遣し、丹波の森構想のモデル地域の状況・生活を体験する。	○オオムラサキ飼育支援事業 オオムラサキの飼育環境の助言と情報交換 ○交流花壇設置支援事業	208,000	207,741	
	ウ 美しい村づくり活動支援事業 【協会事務局】	人と自然と文化・産業が調和した魅力ある地域づくり(丹波の森構想)を進めるために、住民・事業者・行政が一体となった丹波の美しさを守り活かす活動を支援する。	○たんばオープンガーデンは丹波の豊かな自然と花を楽しむ取組を通して、広く花好き仲間の交流を促進している。今年は丹波の森公苑においてもオープンガーデンに参加し、交流促進に寄与する。 ・5 月 19 日(土)：ガーデン製作 ・5 月 27、28 日：オープンガーデン展示 ○丹波、丹後、但馬の三たん地区の環境学習拠点の連携を図る取組を行う。 ・地球育ミュージアム研究会 第 1 回 9 月 13 日(木) 場所：琴引浜鳴き砂文化館	291,000	187,558	
	エ 人材活用推進事業(丹波の森市民研究員制度) 【協会事務局】	地域の優れた人材や実践組織を「市民研究員」として登録し、地域への派遣を通じてそれぞれの人材の有する知識や技術等の経験を地域に還元する。	○市民研究員の派遣 ・派遣なし	12,000	12,000	
	オ 丹波の森研究所 【協会事務局】	「丹波の森構想」(人・自然・文化・産業の調和した地域づくり)を推進するために、研究員の確保と資質の向上、地域づくり等に関する調査研究・提言・支援などの能力の向上、研究所の方向検討、時代に対応した研究テーマの発掘などを進める。	○地域再生プロジェクトチーム会議(県民局と連携) 第 1 回 6 月 12 日(木) 第 2 回 3 月 12 日(火) ○丹波の森づくりのこれからワークショップ 第 1 回 6 月 12 日(木) 第 2 回 7 月 5 日(木) ○丹波市森林づくり協議会 5 月 16 日、6 月 18 日、7 月 10 日 8 月 17 日、9 月 20 日、10 月 19 日、11 月 21 日、12 月 26 日、1 月 21 日 ○篠山市小規模自治会検討委員会 8 月 2 日、11 月 19 日、2 月 21 日	4,438,000	2,918,709	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考												
	カ 地域づくり支援事業																	
	・ 地域づくり支援事業 【協会事務局】	活力と魅力ある丹波の森(地域)づくり推進に向けて、地域・行政・大学・NPO等と連携協働しながら、地域づくりのための調査研究、重点地区の支援(アドバイザー派遣)、地域の取り組みや活動へのコーディネート業務などを行う。	<p>○アドバイザー派遣等重点地区の支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>内容</th> <th>派遣日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丹波市遠阪地区</td> <td>企業の森づくり</td> <td>5月28日</td> </tr> <tr> <td>篠山鳳鳴高校</td> <td>丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムの推進</td> <td>9月19日</td> </tr> <tr> <td>丹波市新井小学校</td> <td>学校林再生プロジェクト</td> <td>5月28日 6月13日 8月25日</td> </tr> </tbody> </table> <p>○かいばら雛まつり事業のコーディネート業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かいばら雛まつり実行委員会を主体に事業を行い、丹波の森研究所研究員がコーディネーターを務めた。 6月21日、7月27日、11月19日、2月21日、3月20日、3月31日 ・たんば雛めぐり交流会では丹波篠山市、丹波市、亀岡市の3市連携のひなまつり情報の発信をコーディネートした。 5月10日、6月28日、9月12日、12月13日、2月21日 <p>○丹波並木道中央公園ビオトープ整備計画資料作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内に整備されたビオトープ池は、現在は小規模な水溜まり状態となっており、生物多様性の向上および小学校等における環境学習や散策などの魅力向上を図るため、基本的な整備の方向を検討した。 	地区名	内容	派遣日	丹波市遠阪地区	企業の森づくり	5月28日	篠山鳳鳴高校	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムの推進	9月19日	丹波市新井小学校	学校林再生プロジェクト	5月28日 6月13日 8月25日	1,822,000	1,225,195	
地区名	内容	派遣日																
丹波市遠阪地区	企業の森づくり	5月28日																
篠山鳳鳴高校	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムの推進	9月19日																
丹波市新井小学校	学校林再生プロジェクト	5月28日 6月13日 8月25日																
	・ 丹波地域の生きもの実態調査 【協会事務局】	生物調査から現在の生物多様性の実態を把握し、今後の環境保全のあるべき姿を提案する。	<p>○丹波地域の生きもの実態調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 川：40地点 (20地点×2市) 田畑：20地点(1市) ・既存資料整理 森・農地等の過去と現在の比較及び既存資料の整理 	4,000,000	3,968,300													
	・たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業 (丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会受託事業) 【協会事務局】	篠山層群で発見されて世界的にも稀少な恐竜・哺乳類化石等をテーマとして市民主導による持続的な地域づくりを推進するため、観光資源、特産品等の開発、人材育成などを進める。	<p>○丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム関連事業に係る推進及び全体進行管理・企画・事業調整業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進事業総合プロデューサーに関すること <p>①事業実施に必要な企画・全体進行管理 ②会議(全体、グループ会議)等開催して事業調整等を図ること。 ③その他事業実施に必要なこと</p>	2,000,000	2,000,000													

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	・丹波地域の花と緑の啓発イベント事業 (丹波県民局受託事業) 【協会事務局】	丹波地域の住民団体等が参加するミニガーデンの展示イベントを実施し、身近なお庭などを花で彩り、地域を活性化するオープンガーデンなど花と緑の美しい地域づくりの活動を普及啓発する。(秋のオープンガーデンとして位置付ける)	○丹波の森ミニガーデン実施計画の作成 ○募集チラシの作成および募集 応募グループ：丹波の森花くらぶ、丹波 OB 大学花クラブ、氷上高校、篠山産業高校 ○応募者への制作説明会の実施 ○ミニガーデン制作補助 ○春の「たんばオープンガーデン」と秋のオープンガーデンのパネル作成 開催期間：11月10日(土)～18日(日) 開催場所：丹波の森公苑玄関前 ミニガーデン数：4庭	600,000	600,000	
	・交流実践リーダー育成事業 (丹波県民局受託事業) 【協会事務局】	丹波地域の少子高齢化、急速な人口減少に移住促進と相まって対応するため、県民交流広場実施団体の構成員の人材育成を行い、各地区の都市との交流等の取り組みの新展開を図る。	○丹波地域の住民本位の主体的・計画的・継続的な「都市との交流」等を展開できるよう、地区等において住民の育成・指導を行うリーダーを育成するための事業を実施する。 第1回 8月24日(金) 第2回 12月6日(木) 第3回 1月19日(土)	1,000,000	1,000,000	
	・たんば多世代による地域運営モデル事業 (丹波県民局受託事業) 【協会事務局】	高齢化、人口減少に対応するため、都市部に近く豊かな自然の中で暮らせる丹波地域の長をを活かし、多世代での地域づくりに総合的に取り組み、丹波地域の地域力の向上を図る。	○地域課題の共有及びふるさと意識の醸成に資するため、高校生～親世代等で継続実施する地域運営プランを構築する。 ・篠山市 市野々地区 ・丹波市 柏原地区 ・丹波市 上久下地区(後、辞退)	670,000	670,000	
	・丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体支援業務 (丹波の里山づくり促進事業実行委員会受託事業) 【協会事務局】	丹波地域の美しい里山を次の世代へと繋いでいくため、里山づくり活動団体が森林整備にかかる計画を策定し、地域に根ざした息の長い取り組みとなるよう支援体制を構築し、基本計画を策定するための基礎資料を整備する。	○応募のあった里山づくり活動団体(6団体)に対し、活動方針、活動する里山の状況、活動内容等についてヒアリングにより調査し、その結果をとりまとめ、考察し、各団体への支援方策を明確にする。	2,000,000	2,000,000	
	キ 花づくり活動支援事業 【丹波の森公苑】	花と緑あふれる美しい丹波づくりを推進するため、地域の花づくり愛好家などを対象に、園芸や緑化活動に関する学習機会を提供する。	○花と緑の教室(基礎講座) ・内 容：草花等の育成知識習得、寄せ植え実習 ・受講者数：34人/募集70人 ・受講料：前期12,000円、後期12,000円 ・講 師：県立フワワセンター職員 ・実施期間：5～3月(原則毎月1回) ○花と緑の教室(自主活動グループ) ・内 容：花と緑の教室を受講し、知識・技術を習得した者をリーダーとして、花の魅力を伝える花と緑の教室を地域単位で開催 ・グループ数等：4グループ・21人 ・受講料：前期10,500円、後期10,900円 ・講 師：花と緑の教室を受講した者 ・実施期間：5～3月(原則毎月1回)	1,200,100	1,200,100	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<p>○園芸教室（応用創作講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容： 創作寄せ植えを中心とした知識修得、実習 ・受講者数：22人／募集36人 ・受講料：6,000円(材料費等別) ・講 師：但馬高原植物園植栽主任 田丸和美 ・実施期間：5～3月（年6回） 			
	ク 丹波の森フェスティバルの開催 【丹波の森公苑】	地域住民をはじめ、各種団体や企業、篠山市・丹波市など丹波地域の各階各層が取り組む様々な活動成果の発表や交流の機会を提供するため、丹波の森フェスティバルを開催する。	<p>「もりびとになって、丹波らしさを楽しもう」をテーマにワークショップ、活動団体の発表会等を開催（丹波 GOGO フェスタと同時開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成30年10月28日（日） ・ワークショップ 17ブース ・活動団体の作品展示 6団体 ・特設ステージ 5団体 ・FM805たんば生放送 ・来場者数：18,000人 	1,360,000	1,360,000	
	ケ 県政150周年記念事業地域づくり活動の推進 【丹波の森公苑】	地域づくり活動のより一層の活性化を図るため、「もりびとになって、丹波らしさを楽しもう」をテーマとした体験事業や活動発表を開催する。				
	コ 丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）の開催 【丹波並木道中央公園】	<p>丹波地域の数多い特産物の収穫を祝うとともに、大人も子どもも楽しめるプログラムを実施することによって都市部からの来場を図り、地域住民と都市住民との交流を深める場とする。</p> <p>また併せて、丹波地域において取り組まれている「フィールドミュージアム構想の推進」や「森づくり活動」「里山再生」などの活動状況を広くPRし、参画と協働を呼びかける。</p>	<p>「収穫祭」は、地域との連携が何より重要であるため、準備から実行までを地域住民を中心とする実行委員会を立ち上げ、兵庫丹波の森協会と共催にて実施する。</p> <p>また、農業、観光及び恐竜化石など地域資源の創造と保全を担う各団体や県民局、篠山・丹波両市にも実行委員会の構成団体として参加いただく。具体的な催し内容としては、「食・森・楽・音・竜」を基調としたさまざまなプログラムを展開していく。</p> <p>以上の予定であったが、開催日である9月30日（日）の2日前から台風24号が接近してきたため、残念ながら9月28日（金）夕刻、中止を決定した。</p>	689,000	685,463	
	サ 丹波年輪の里事業 【丹波年輪の里】	木とのふれあいの中で、木工クラフトを中心に、スポーツ、レクリエーションの活動を促進するため、各種の事業を実施する。	<p>地域の木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝えるとともに、「暮らしの中に木を取り入れる」ことをねらいとして木の普及振興に努める。</p> <p>○工作室における木工クラフトの指導（通年）</p> <p>子どもたちには木に触れ、木でものを創る楽しさを、大人には木工クラフト基礎や楽しさを指導</p> <p>団体 38団体 2,111人 個人 3,296人</p> <p>○ゴールデンウィークフェスタ 開催期間：4月28日（土）～5月6日（日） 入場者数：8,500人</p> <p>・親子工作教室 開催日：5月3日（木） 参加者数：20人</p>	2,642,000	2,633,152	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> ・ウッドワーカーズクラフト (旧木づくり手づくり市) 開催日：4月29日(日) ～30日(月) 参加者：木工38店、飲食8店 ・座っ展－丹波で坐る・木の椅子展 開催期間：4月28日(土) ～5月6日(日) 入場者数：1,712人 ・アトリエ作品展 開催期間：4月28日(土) ～5月6日(日) 入場者数：2,760人 ・フリーマーケット 開催日：5月3日(木)34店 5月4日(金)42店 ・竹とんぼ教室 開催日：5月3日(木) 参加者数：55人 ・ツリーイング教室 開催日：5月4日(金) 参加者数：79人 ○平日グラウンドゴルフ 営業日：125日 参加者数：2,587人 ○林産指導事業 木を暮らしに取り入れるための普及(通年) <ul style="list-style-type: none"> ・webサイトからの木材に関する情報提供 ・木材研修会の開催 ・木材・木材業界や一般県民の木材に関する木材利用相談などに応じている。 ・木育キャラバン 県下の幼稚園、保育園等を訪問し、木のおもちゃの遊びを通じて木育活動を実施。保育士等職員、保護者等に対して最新の情報を提供する。 			
シ	丹波並木道中央公園事業 【丹波並木道中央公園】	<p>兵庫県園芸・公園協会とのJVによる指定管理の代表者として、次の目的を達成するため、公園運営を行う。</p> <p>①利用者が快適かつ安全に利用できる公園管理 ②多彩な企画プログラムやイベントの実施 ③当公園の特性を考慮した質の高い園地や植物の管理 ④利用者の声を反映した平等かつ公正な運営 ⑤公園立地地域及び住民との広範な連携と協働 ⑥公園立地の自然環境に配慮した管理運営 ⑦当協会及び兵庫県園芸・公園協会が運営する</p>	<p>利用促進事業(自主事業・参加型プログラム)の企画・運営</p> <p>【環境学習事業】</p> <p>○里山のイベントの開催： 5月5日(土)入園者数：2,423人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとはくアカデミックキャンプ 募集定員：30人 参加者数：25人 ・ツリーイング体験 募集定員：32人 参加者数：34人 ・化石発掘体験 募集定員：60人 参加者数：55人 ・石ころアート 募集定員：60人 参加者数：60人 ・丸太切り体験 募集定員：100人 参加者数：97人 ・木工クラフト 募集定員：40人 参加者数：36人 ・スタンプラリー 募集定員：50人 参加者数：41人 ・山登り体験 募集定員：30人 参加者数：22人 	2,128,000	1,636,905	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
		公園施設との連携 ⑧公園運営の住民参画の推進 ⑨丹波県民局、篠山市及び丹波市との連携	<p>○自然学習体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の昆虫観察会：8月18日(土) 募集定員：30人、参加者数：36人 <p>【都市・農村の交流事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤米の栽培体験：5月16～26日 こども園3校、小学校2校、一般参加計179人 ・棚田のかかし立て：9月6日： こども園3校68人 ・収穫体験：10月20日～26日 こども園3校、小学校2校、一般参加計169人 ・茶かぶき体験：6月3日(日) 募集定員：20人、参加者数：26人 ・新茶の試飲会：6月2.3日(日) 募集定員：50人、参加者数：66人 ・ミニ門松づくり：12月15日(日) 定員10人、参加者数：10人 ・しめ縄づくり体験：12月16日(日) 定員15人、参加者数：13人 ・寒茶づくり体験：開催日：2月3日(日) 定員10人、参加者数：11人 ・正月イベント凧づくり：1月13日(日) 定員30人、参加者数：40人 ・冬の味覚市：2月24日(日) 来園者数3,956人 <p>【地域づくり支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子育てサークル等のプログラム提供 <ul style="list-style-type: none"> ・そうめん流し：開催期間6月～9月 参加団体：28団体 ・プール遊び：開催期間6月～8月 参加者数：173人 ○地域団体が主催する展覧会・イベントへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・秋のなみきみちマルシェ 9月2日(日)参加者数：5,065人 ・春のなみきみちマルシェ(雨模様) 3月17日(日)参加者数：3,873人 ○地域のスポーツ・芸術・文化団体への会場提供と催しへの全面協力 <ul style="list-style-type: none"> ・桜舞うおさらい会：4月8日(土) 参加者数：35人 ・狂言の会発表会：8月11日(土) 観覧者数：85人 ・石ころアート：5月15日(日) 観覧者数：60人 ・お茶のワークショップ：6月3日(日) 募集定員：50人 参加者数：60人 ・水の祈り展：開催期間6月5～10日 観覧者数：279人 ・篠山・丹波中学生駅伝大会： 10月17日(木) 219人 ・丹有中学校駅伝大会： 10月24日(木) 273人 ・篠山市ミニ駅伝大会： 11月3日(日) 101人 ・篠山市駅伝・小学生駅伝大会 12月24日(火) 249人 			

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<p>○地域の歴史と文化を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古墳や遺跡をめぐろう 4月21日(土) 募集定員:10人 参加者数:6人 ・土器を触ってみよう:4月22日(日) 募集定員:20人 参加者数:16人 ・まが玉を作ってみよう:4月22日(日) 募集定員:15人 参加者数:11人 <p>【自然環境・里山再生・間伐材活用】</p> <p>○公園の植樹・森林整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住友ゴム工業(株)「ロマンの森」 植樹活動 活動日:6月30日(土)153名参加 10月20日(土)170人参加 3月30日(土)145人参加 ・里山スクール(篠山市と共催) 10月~12月開講 募集定員:20人 受講者数:延79人 <p>○健康づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルディックウォーキング 毎月1回開催 募集定員:各回20人 参加者数:延63人 <p>○間伐材を使用した木工教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人の木工教室 実施期間:毎月第1、第3土曜日 募集定員:各回5人 参加者数:延46人 ・こどもクラフト体験(一般) 募集定員:各回16人 参加者数:延40人 ・こどもクラフト体験(団体) 9団体 参加者数:141人 ・森のギターづくり:8月5日(日) 募集定員:5人 参加者数:4人 <p>○花と緑を活かしたイベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑の教室 年10回開催 募集定員:各回24人 参加者数:延188人 ・プリザーブドフラワーアレンジメント 年8回開催 募集定員:各回20人 参加者数:51人 <p>【公園活用】</p> <p>○ナイトパーク:8月11日(土) 参加者数:1,278人</p> <p>○丹波県民局、篠山市および丹波市が実施する地域活性化のための諸施策への協力:丹波恐竜化石フィールドミュージアム事業への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恐竜すくい:開催日:8月11日(土) 募集定員:30人 参加者数:34人 <p>【効果的な広報・PRの実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園広報誌「PARK LIFE」の発行 年4回、13000部を篠山市・丹波市の全小学生に配布するほか、地域の公共施設および県下の都市公園等に配布。 			

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(2)生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進	ア 里山ボランティア(森づくりスタッフ)養成事業 【丹波の森公苑】	丹波の森公苑の里山を活動の場とし、里山の自然や生き物とのふれあいを通じて、森づくりに参画する人材の育成を図る。	○森づくり講座の開設 里山の保全・管理活動に興味を持っている人や技術修得をめざす人を対象に、丹波の森公苑里山を拠点として研修を実施。 募集人員：各回5人 4講座計9回開催 のべ17人受講 ○環境学習体験フィールドの整備 里山に親しむ環境づくりに向けて、里山倶楽部等の協力を得ながら生き物飼育場などを整備	472,800	472,800	
	イ 里山創造活動支援事業 【丹波の森公苑】	自主活動クラブである里山倶楽部の主体的な活動の場を提供することにより、県民の里山とのふれあいの場の整備を推進する。	自主活動グループである里山倶楽部の活動を支援。 会員数：24人	25,000	23,921	
	ウ 森づくり活動アドバイザーの設置 【丹波の森公苑】	緑豊かな丹波の森づくりに向けた住民の主体的な活動を支援するため、森づくり活動アドバイザー(2人)を配置する。	○森づくり出前講座 自治会、施設等からの要請により、森づくりアドバイザーを派遣し、森づくりや環境学習の相談・指導・支援 ・派遣回数：材木ヤギ等関係 27回 【(3) ア 丹波の森公苑環境学習推進事業と並行して実施】	-	-	
	エ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくり 【丹波の森公苑】	丹波の里山に国蝶オオムラサキが舞う姿を取り戻し、良好な里山環境を次世代に繋げていくためオオムラサキの飼育展示を行う。また、兵庫丹波オオムラサキの会と連携し、小学校区を中心とした地域でのオオムラサキの生息環境整備を促進する。	○体験飼育展示 ケージ数4基 ○小学校等への飼育指導 (20小学校、2高校、10事業所) ○イメージ画コンテスト 対象：小学生 募集期間：8月1日(火)～9月30日(土) 応募点数：70点 ○イメージ画コンテスト出品作品展 ・ゆめタウン丹波会場(10/30～11/12) ・丹波の森づくり30周年会場(11/13～18) ・篠山市民センター会場(12/4～12) ・篠山市立図書館会場(1/5～20) ・丹波の森公苑会場(2/15～26)	229,700	229,700	
	オ ささやまの森公園事業 【ささやまの森公園】	人と自然が共生する豊かな里山づくりを推進するため、ボランティア活動スタッフ等の参画と協働により、(ア)基本プログラム(里山体験・自然学習・レクリエーション・里山復元)の実施を柱に、(イ)特別プログラム(里山まつり・特別企画等)や、(ウ)団体プログラム(園内散策・木工クラフト等)などの実施をすることにより、里山の保全と創造を進め、交流の場、ふれあいの場を提供する	○基本プログラム ・里山体験班： 草木で染めよう、布スリッパを作ろう、しめ縄を作ろう等 プログラム回数：16回 参加者数：173人 (定員の定めのあるもの245人に対して173人) ・里山伝承班： 黒豆を栽培しよう、そば道場入門、黒豆のお味噌を作ろう等 プログラム回数：20回 参加者数：225人 (定員の定めのあるもの345人に対して225人) ・自然学習班： バードウォッチング、モリアオガエルとホタルを見つけよう、冬の生きもの探しとアイスクリーム作り等 プログラム回数：13回 参加者数：104人 (定員の定めのあるもの270人に対して104人)	9,769,000	9,757,417	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション班： 深山登山、ダンボールでピザを焼こう、 バームクーヘンを作ろう等 プログラム回数：16回 参加者数：161人 (定員の定めのあるもの200人に対して116人) ・里山復元班： 丸太のベンチ作り、森の時計を作ろう、 チェーンソー安全教室等 プログラム回数：14回 参加者数：171人 (定員の定めのあるもの165人に対して118人) ○特別プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・春秋の里山まつり 参加者：1,171人 ・「里山の日」特別企画 コケ玉を作ろう 参加者：46人 ・GW特別企画 ウッドバーニング 参加者：45人 ・里山コンサート 参加者：58人 ・里山落語 参加者：34人 ○森の学校(第11期生) 動植物の観察、宿泊キャンプ、森の木 を切る体験等 募集定員：20人(小学3年～6年生) 参加者：13人(10回/年) ○団体プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・団体利用：草木染め、こんにやく作り、 木工クラフト等 参加者：19団体、594人 ・篠山東雲高校「里山文化」(第3回) 間伐体験、動物オブジェ作り等 参加者：生徒13人(20回/年) 			
(3)生物 多様性 を育む 地域と のふれ あい事 業の推 進	ア 丹波の森公苑環 境学習推進事業 【丹波の森公苑】	里山の自然や生き物に ついて体験的に学ばせる ため、自らが日々の暮ら しや生活行動を見直す機 会をつくる環境学習を行 う。	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども対象プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・丹波縄文の森塾の開催 開催期間：4月～3月 (11回/年、キャンプ(1泊2日)含む) 参加料：6,500円(キャンプ除く) キャンプ費：6,500円 塾生：37人/募集30人(小3～6) 内容：里山探索、生きもの観察、 縄文キャンプ(1泊2日)、 土器焼き、ツリヅク、天体観 測、夜間昆虫観察など ○リーダー養成プログラム 縄文の森塾の運営に携わる「自然体験 活動サポーター」を設置(22名)。高校・ 大学生、社会人が毎月の塾活動を支援し ながら、自然体験活動のノウハウを培っ ている ○環境学習支援プログラム <ul style="list-style-type: none"> ①親子・家族対象プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・春の里山ふれあいハイキング 開催日：4月29日(日) 参加者数：37人/募集30人 ・さわってみ丹波 いきもの大集合 開催日：7月14日(土)～15日(日) 場所：ゆめタウン丹波ゆめ広場 内容：生物展示、塗り絵等 参加者数：430人 	1,287,000	1,191,260	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			②幼児・小学生対象プログラム ・里山の秋の実り体験 開催期間：9月26日(水) ～10月17日(水) 参加者数：1,002人 参加者：丹波地域の保育所、 幼稚園、小学校等 ・出前講座の実施(再掲) オオムラサキ等関係27回			
(4)公1 共通経 費	ア 施設運営・管理	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	154,130,360	152,105,426	

公2 生活創造活動への支援

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考			
(1) 地域・団体活動の支援	ア 生活創造活動支援事業(消費生活を含む。) 【丹波の森公苑】	丹波地域の団体・グループ等の生活創造活動の情報を収集・発信、自主的な活動についての団体・グループ等の活動を支援する。	・グループ活動コーナーの提供 ・情報発信のための印刷機械や情報ボックスの提供 ・生活創造活動支援のための相談・助言 ・生活創造活動グループサポート事業	180,000	180,000				
		消費者被害防止のための普及啓発を実施する。	○消費生活出前講座の実施(28回実施) ○消費生活にゆーすの発行(4回発行)						
イ 生活創造活動施設貸し館業務 【丹波の森公苑】		会議室、多目的ルーム、ホール、練習室等について、県民の生活創造活動のために統一的な基準による貸し館業務を行う。	利用者数(貸し館に係るもの)	年度					
				26	27	28	29	30	
			施設	ホール・アトリエ	37,030	32,680	32,785	34,915	32,067
				研修棟	37,402	37,071	33,973	34,692	35,041
				テニスコート等	19,320	22,003	21,668	19,789	20,965
				計	93,752	91,754	88,426	89,396	88,073
			施設	施設使用料収入					
				年度					
				26	27	28	29	30	
				ホール棟	5,180,010	4,478,010	4,593,000	4,793,950	4,658,450
				研修棟・アトリエ	3,166,550	2,956,100	2,851,330	2,801,800	2,973,150
		テニスコート・グラウンド	2,866,050	3,399,070	3,367,030	2,994,500	2,960,050		
		計	11,212,610	10,833,180	10,811,360	10,590,250	10,591,650		
ウ スポーツ大会・文化教室の開催 【丹波年輪の里】		地域のスポーツ・文化活動を促進するため、イベント広場などを利用する少年サッカー大会、グラウンドゴルフ大会を開催する。また、工作室などを利用する木工特別教室やこどもの読書を促す絵本の読み聞かせ、アトリエを利用するサークル教室などを開催する。	○特別工作教室 開催日数：延べ 153日 募集定員：延べ1,828人 参加者数：延べ1,461人 ○グラウンドゴルフ大会(年4回) (第1回)開催日：6月5日(火) 募集定員：192人、参加者数：179人 (第2回)中止 (第3回)開催日：12月4日(火) 募集定員：192人、参加者数：183人 (第4回)開催日：3月5日(火) 募集定員：192人、参加者数：184人 ○第2回「心を届ける たんば絵てがみコンクール」 テーマ・「ありがとう」 募集期間 9月1日(土) ～12月28日(金) 応募総数 237名から330点 展示期間 ①2月2日(土) ～17日(日) ②2月20日(水) ～27日(水) 場所 ①丹波年輪の里木の館 ②兵庫県中央労働センター	3,099,640	3,065,500				

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(2) 生涯学習の場の提供	ア 兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座(丹波OB大学)の開設 【丹波の森公苑】	生涯学習の一環として、高齢者が生きがいのある充実した生活基盤を確立するため、学習と交流の機会を提供するとともに、社会の担い手として永年培ってきた知識や経験をより磨き、魅力ある地域社会を創り出す実践者を養成する。	○丹波OB大学 ・学習年限：4年 ・募集定員：各学年60人 ・受講者数：188人 (1年37人、2年48人、3年49人、4年54人) ・講座内容：教養講座、専門講座(健康福祉、地域文化、生活創造)、特別講座 ・開催期間：4月18日(水)～3月6日(水)全18回 ・受講料：12,500円 ○丹波OB大学大学院 ・学習年限：2年 ・募集定員：各学年30人 ・受講者数：19人 (1年10人、2年9人) ・講座内容：基礎・応用講座、課題・実践、演習、事例研究、実践活動 ・開催期間：4月18日(水)～3月6日(水)全18回 ・受講料：12,500円	1,845,500	1,845,500	
	イ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座(丹波OB大学大学院)の開設 【丹波の森公苑】					
ウ 講座「丹波学」の開設 【丹波の森公苑】	多彩な地域資源を有する丹波地域の魅力の再発見を通じて、地域の特色を活かした地域づくりに結びつく学習の機会を提供する。	・テーマ：「今に息づく丹波の遺産～室町・戦国時代から～」 ・開催期間：8月25日(土)～12月15日(土)全5回 ・場所：丹波の森公苑 多目的ルーム ・募集定員：120人 ・受講者数：132人 ・講師：福島克彦(城郭談話会会員)他 ・受講料：5,000円	680,000	680,000		
エ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催 【丹波の森公苑】	丹波地域で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や、創作作品の展示を通して日頃の学習活動の成果を発表し、互いに学びあい交流を深め生きがいと健やかな社会づくりの輪を広げる。	○学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会 ・開催日：9月28日(金) ・場所：丹波の森公苑ホール、多目的ルーム ・参加者数：600人(丹波地域内の高齢者大学受講生など) ・内容：式典、記念講演【田辺真人(園田学園女子大学名誉教授)】、高齢者の主張発表、芸能発表、作品展 ○学ぶ高齢者のつどい中央大会 ・開催日：11月30日(金) ・場所：嬉野台生涯教育センター ・参加者数：350人(県内の高齢者大学受講者など)	340,000	340,000		
オ 放送大学センター外視聴教室の運営 【丹波の森公苑】	放送大学の学生への学習支援のため、ビデオ・テープ等の学習教材視聴の場として丹波教室を開設運営する。併せて、一般県民への学習教材の視聴提供も行う。	放送大学生への学習支援として、教材並びに視聴覚機器を提供。 【(3) ア 生活創造活動支援事業と並行して実施】	-	-		

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(3) 明日を担う丹波っ子の育成	ア トライやる・ウィーク等受入 【丹波の森公苑】 【丹波年輪の里】 【ささやまの森公園】 【丹波並木道中央公園】	中・高生が働くことの大切さや厳しさを学ぶため、職場体験の場を提供する。	○中・高校生にふさわしい体験プログラムの開発を行う。 ・トライやる・ウィーク(中学生) 期間: 6月5日(火)~9日(土) 受入数: 丹波の森公苑 2人 丹波年輪の里 5人 ささやまの森公園 3人 丹波並木道中央公園 4人 期間: 5日(月)~9日(金) 平成30年度は高校生のインターンシップ受け入れはなかった。	10,000	10,000	
イ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開設	【丹波の森公苑】	将来の芸術文化を担う子どもたちの豊かな感性や表現力、コミュニケーション能力を育むとともに、舞台芸術による表現や創造する楽しさを体験する機会を提供することにより舞台芸術創造活動のすそ野の拡大を図る。	○レッスン ・開催期間: 7月22日(日)~10月20日(土) 全15回 ・場所: 丹波の森公苑、多目的ルームほか ・対象者: 小・中・高校生 ・募集定員: 40人 ・参加者数: 37人 ・指導: 劇団ウエスト ・参加費: 6,000円 ○発表公演 (「劇団ウエスト」の俳優との共演) ・開催日: 10月21日(日) ・場所: 丹波の森公苑ホール ・場 所: 丹波の森公苑ホール ・入場者数: 625人 ・入場料: 大人700円、高校生以下無料	1,615,000	1,615,000	
ウ 丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会の開催	【丹波の森公苑】	篠山市・丹波市の将来を担う青少年の健全育成を図るため、ソフトテニスを通じた中学生の交流の場を提供する。	・開催日: 4月30日(日) ・場 所: 丹波の森公苑テニスコート ・参加者: 中学生 200人(男子50ペア・女子50ペア) ・参加費: 1ペア 500円	68,000	68,000	
エ 丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし語りベククラブの活動支援	【協会事務局】	子どもの健やかな成長とこころ豊かな地域づくりを願い、兵庫丹波の森協会が発行している「丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし」(全10集)を活用し、家庭や地域に広める活動を推進するため、大型紙芝居等の作成・修復に対する助成や研修会を開催する。	○「丹波のむかしばなし」を活用した交流会、研修会の実施 第1回役員会 7月24日(火) 交流研修会 ・開催日: 11月27日(火) ・場 所: 篠山市立岡野小学校 ○紙芝居修復助成金 1件	71,000	56,696	
(4) 公2 共通経費	ア 施設運営・管理	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	159,322,600	155,680,667	

公3 芸術文化の振興

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供	ア 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催 【丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば実行委員会】 (主催：実行委員会事務局を担当し、負担金を支出)	国内外からアーティストを招聴し、地域交流・国際交流の輪を広げるコンサートを開催する。 ・オリジナル企画でシューベルツの音楽を楽しみ交流を深めるコンサートを開催 オープニング・サロンコンサート まんきつ！シューベルティアード ・丹波地域の住民等が企画・運営する街角コンサートの実施(10地区・10回) ・丹波地域の幼・小・中・高・特別支援学校園へ出向いて行う「ふるさと音楽ひろば」(10校)、「キン・コン・カン・コンサート」(3校)の実施	テーマ： ～丹波が弾む♪パオパオパパ♪～ ・開催期間 9月9日(日)～11月10日(土) ○オープニング・サロンコンサート ・開催日：9月9日(日) ・場所：お菓子の里丹波(篠山市) ・参加者数：226人 ・入場料：3,000円(当日3,500円) ○まんきつ！シューベルティアード ・開催日：11月10日(土) 【ふれあいコンサート】 1回目10:00～11:00参加者数：230名 2回目13:30～14:30参加者数：230名 場所：篠山城大書院(篠山市北新町2-3)柏原藩陣屋跡 (丹波市柏原町柏原683) 【ガラ・コンサート】 15:00開場、15:30開演 場所：丹波の森公苑ホール 参加者数：542人 料金： 77-参加者：大人4,500円、小中生2,500円 ガラ・コンサートのみの参加者：大人2,000円(当日2,500円)、中・高校生500円(当日1,000円)、※小学生無料(要整理券) ○街角コンサート(丹波地域2市10会場) (1会場悪天候のため中止) 参加者数：916人 ○ふるさと音楽ひろば(小学校10校) 参加者数：1,729人 ○キン・コン・カン・コンサート (中・高校3校) 参加者数：626人	1,500,000	1,500,000	
	イ 丹波の森公苑ホール等自主事業 【丹波の森公苑】	地域文化の高揚と芸術の香り高い暮らしを創造するため、県民に優れた芸術を鑑賞する機会を提供する。	・開催日：7月15日(日)～22日(日) ・場所：丹波の森公苑 多目的ルーム ・内容：兵庫県美術家同盟2018会員巡回展(展示作品：絵画90点、彫刻8点) ・入場者数：475人 ・入場料：無料	358,000	358,000	
(2) 芸術文化活動の振興	ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催 【丹波年輪の里】	丹波地域におけるクラフト文化の向上、創作活動を普及させるため、全国各地で活動するクラフトマンが一堂に集い、芝生広場など苑内での自由な作品展示、来演者との交流を行う。	アートクラフトフェスティバル in たんば2018 ・開催日：11月3日(土)～4日(日) ・出店作家数 109人 ・飲食ブース 20店 ・来場者 約1万人	400,000	400,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	イ 丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ展)の開催 【丹波年輪の里】	丹波のイメージアップと木工クラフトを普及させる全国公募展を開催する。	○一般の部 ・出展者数：108人、110点 (うちテーマ39点) ・展示期間：9月16日(日)～30日(日) ・場所：年輪の里木の館ホール ○ジュニアの部(高校生以下) ・展示期間：10月21日(日)～11月4日(日) ・出展数：153点 ・出展校等：小学校12校、中学校2校、高校3校、支援学校1校 こども園1校 計19校 個人出展5人	900,000	900,000	
	ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催 【丹波の森公苑】	広く美術家、美術愛好家に創作活動の発表の場を提供するとともに、県民や県内芸術家との交流を図る。	○丹波の森新春書き初め展 ・開催期間 ①1月30日(水)～2月3日(日) ②2月7日(木)～11日(月・祝) ・場所 ①丹波の森公苑多目的ルーム他 ②四季の森生涯学習センター ・来場者数：①778人 ②527人 ・出品数：753点 ○兵庫県文化賞受賞者小品展 ・開催期間： 10月4日(木)～8日(月・祝) ・場所：丹波の森公苑多目的ルーム ・来場者数：178人 ・出品者数：35人	120,000	120,000	
	エ 展示ギャラリーの開設 【丹波の森公苑】	創作あるいは地域づくり活動に励む人々に展示や発表機会を設け、世代や分野を超えた交流を深めるとともに、創作活動のサポートを行う。	利用件数：30回(ちぎり絵展、絵画展、写真展など)	10,000	10,000	
	オ 伝統文化活性化支援事業 【丹波の森公苑】	地域の伝統文化を保存・継承するため、青少年が伝統文化に親しみ理解を深めることができるようにするため、学校等において伝統文化を学習・体験する場づくりを支援する。	○民俗芸能発表・鑑賞機会の提供 ・開催日：5月13日(日)12時30分～ ・場所：丹波の森公苑ホール ・内容：第10回丹波の森童謡唱歌の祭典の中で、岩屋神楽舞(山南町)が出演 ・参加者数：600人 ○子どもたちのための和楽器鑑賞会(丹波文化団体協議会による出前授業) ・開催期間：11月19日(月)～1月23日(水) ・場所：丹波管内の小学校10校 ・参加者数：289人	200,000	200,000	
	カ 座っ展2018の開催 【丹波年輪の里】	木の椅子の安らぎや手づくり作品のすばらしさを感じていただき、丹波に木工クラフト文化の定着を図るため、丹波地域で創作活動をする木工家の木の椅子の展示会を開催する。	○「第8回座っ展-丹波で座る・木の椅子-」 ・開催期間：4月28日(土)～5月6日(日) (年輪の里GWフェスタ) ・展示会場：年輪の里 木の館ホール ・見学者数：1,712人	130,000	123,272	
(3) 公3 共通経費	ア 施設運営・管理	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	26,501,000	26,303,923	

公共 丹波地域情報の発信等

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 丹波地域情報の発信等	ア 情報発信等 【協会事務局】 【丹波の森公苑】	みんなで参画と協働の地域づくりを進めるため、丹波の森づくりをはじめ、地域の各種実践活動等の情報を全国に発信する。 また、ホームページを充実し、タイムリーな情報を提供する。	○年報 (年1回発行) ・8月発行 H.P.等に掲示 ○協会ニュース2018 12月発行、関係団体に配布及びH.P.に掲示 ○ホームページによる情報発信 ・更新 毎月3回(1日、11日、21日) ・アクセス件数 延べ19,972件 ○フェイスブックによる情報発信	955,000	949,600	
	イ 運営委員会の開催 【丹波の森公苑】 【丹波年輪の里】 【ささやまの森公園】 【丹波並木道中央公園】	地域の参画による事業運営を行うため、たんばの地域住民、行政関係者及び学識経験者で構成する運営委員会を設置する。	○丹波の森公苑運営委員会 ・開催日:2月28日(木) 11人出席 ○丹波年輪の里運営協議会 ・開催日:3月7日(木) 17人出席(ワグサーパ-含む) ○ささやまの森公園運営協議会 ・開催日:3月6日(水) 14人出席 ○丹波並木道中央公園 森の円卓会議 ・第1回:7月13日(金)17人出席 ・第2回:2月1日(金)18人出席	397,000	335,060	
	ウ 丹波の森づくり30周年記念事業の開催 【丹波の森づくり30周年記念事業実行委員会】 〔主催:実行委員会事務局を担当し、負担金を支出〕	丹波の森づくり30周年を迎えるにあたり、これまでの取組みや現在の課題を踏まえ、今後の方向性を示し、住民全体で取り組む機運を高める記念事業を支援する。	○丹波の森づくり30周年記念シンポジウムの開催 ・日程:11月18日(日) ・場所:丹波の森公苑ホール ・入場者数:450人 ○丹波の森づくりのこれまで30年の歩みを「もりびと」の取材を盛り込んだ特集号(丹波新聞)の発行 ○特集号の縮小版を作成し、新聞折込、丹波の森づくり30周年記念シンポジウム配布等によりPR ○丹波の森づくりの「今の姿」「これまで」「これから」の動画作成及び丹波の森づくり30周年記念シンポジウムにおいて上映	5,263,000	5,262,029	

II 収益事業会計等

収1 利用者への利便提供等事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 利用者への利便提供等事業	ア 利用者への利便提供等事業 【丹波の森公苑】 【丹波年輪の里】 【丹波並木道中央公園】	1 公益目的以外の施設の貸与 県立丹波の森公苑及び県立丹波年輪の里において、公益目的以外の施設貸与を行う。 2 施設利用者への利便提供事業 (1) 管理運営施設における飲み物自動販売機の設置 (2) 管理運営施設における物品販売場所の提供 3 木の普及及び木工クラフト普及のための木工クラフトキット、加工木材等の販売	○公益目的以外で施設を貸与 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 ○施設利用者への利便提供事業 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 ・丹波並木道中央公園 ①飲み物の自販機設置 ②物販販売場所の提供 ③レンタサイクル事業 ・丹波年輪の里 ①レストラン施設貸与 ○木工クラフトキット、加工木材等を販売	5,713,000	5,533,463	

他1 芸術文化団体等活動支援事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 芸術文化団体等活動支援	ア 芸術文化団体等への活動支援 【丹波の森公苑】	丹波の森公苑を拠点として、芸術文化団体等が活発な活動を展開できるよう支援する。	○丹波文化団体協議会 ・構成団体数：30 団体 ○日本の童謡・唱歌をひろめる会 【第10回丹波の森童謡唱歌の祭典】 ・開催日：5月13日(日) ・場 所：丹波の森公苑ホール ・参加者数：600 人 ○丹波の森ふれあいステージ実行委員会 【第23回丹波の森ふれあいステージ】 ・開催日：6月9日(土) ・場 所：丹波の森公苑ホール・中庭 ・参加者数：400 人	200,000	200,000	

Ⅲ 法人会計

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 法人会計	ア 協会維持運営	・評議員会・理事会開催費 ・協会事務局管理部門の人員費及び維持運営費	○評議員会 ・第13回評議員会 4月1日(日) (書面同意) 理事の選任について ・第14回定時評議員会 6月22日(金) 平成29年度事業報告及び収支について ○理事会 ・第22回理事会 4月1日(日) (書面同意) 常務理事の選任について ・第23回理事会 6月7日(木) 平成29年度事業報告及び収支決算、平成30年度収支補正予算及び第14回評議員会の招集について ・第24回理事会 6月22日(金) (書面同意) 理事長、副理事長及び常務理事の選任について ・第25回理事会 3月22日(金) 平成30年度収支補正予算、平成31年度事業計画及び収支予算、第15回評議員会の招集並びに事務局長の選任について ○監事監査 5月25日(金) ・平成29年度事業報告及び収支決算について 12月4日(火) ・平成30年度上半期事業報告及び収支決算について ○協会事務局管理部門の人員費及び維持管理費支決算の承認について、理事の承認	12,933,000	12,768,660	

平成30年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会施設利用状況

(1) 丹波の森公苑

施設	稼動 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期 使用料収入	前年度対比
ホール	313	82	26.2	22,994	3,190,300	3,483,300	91.6
練習室兼楽屋	313	180	57.5	5,799	502,200	517,950	97.0
楽屋A	313	61	19.5	813	86,100	100,000	86.1
楽屋B	313	66	21.1	378	38,500	34,300	112.2
創作工房	313	123	39.3	4,392	375,700	319,050	117.8
多目的ルーム	313	201	64.2	17,674	1,346,750	1,320,550	102.0
和室	313	103	32.9	782	83,500	84,700	98.6
会議室1	313	193	61.7	2,610	193,250	186,900	103.4
会議室2	313	128	40.9	1,084	122,650	102,500	119.7
会議室3	313	156	49.8	2,791	218,750	194,900	112.2
セミナー室	313	161	51.4	5,708	632,550	593,200	106.6
絵画アトリエ	363	363	100.0	1,815	522,400	522,400	100.0
彫刻アトリエ	363	159	43.8	268	318,950	136,000	234.5
テニスコート	296	236	79.7	9,320	2,623,150	2,600,500	100.9
グラウンド	296	148	50.0	11,645	336,900	394,000	85.5
計	4,761	2,360	49.6	88,073	10,591,650	10,590,250	100.0
前年度計	4,584	2,262	49.3	89,396			
前年度対比		104.3	100.5	98.5			

(2) 丹波年輪の里

施設	稼動 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期 使用料収入	前年度対比
ホール	307 ^日	307 ^日	100.0 [%]	42,947 ^人	0 ^円	0 ^円	0.0 [%]
工作室A	307	19	6.2	793	38,300	49,700	77.1
工作室B	307	41	13.4	2,589	79,200	93,650	84.6
アトリエA	307	51	16.6	1,868	13,600	350	3,885.7
研修室A	307	109	35.5	4,126	334,150	279,000	119.8
研修室B	307	132	43.0	2,313	214,600	147,550	145.4
会議室	307	98	31.9	1,131	78,450	95,800	81.9
工作共同	307	271	88.3	2,904	222,700	220,740	100.9
イベント広場	307	210	68.4	38,407	250,400	242,200	103.4
計	2,763	1,238	44.8	97,078	1,231,400	1,128,990	109.1
前年度計	2,772	904	32.6	94,636			
前年度対比		136.9 [%]	137.4 [%]	102.6 [%]			

(3) ささやまの森公園

内訳	稼動 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期 使用料収入	前年度対比
一般	308 ^日			10,066 ^人			
プログラム				2,372			
団体利用				1,115			
その他				377			
運営協議会				13			
計				13,943			
前年度計	308			15,558			
前年度対比				89.6 [%]			

(4) 丹波並木道中央公園

内訳	稼動 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期 使用料収入	前年度対比
一般	359 (駐車場は 365日 開場)			126,353 人	円	円	%
プログラム				5,216			
団体利用				3,813			
その他				0			
円卓会議				35			
計					135,417		
前年度計				142,412			
前年度対比				95.1 %			

平成30年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業の受託状況

(単位:円)

事業名	委託者	契約金額	収入済額 (収入予定額)	未収額	業務概要	再委託先	再委託額	備考
兵庫県立丹波の森公園指定管理	兵庫県	119,174,000	119,174,000	9,154,000	県立丹波の森公園に係る施設維持及び運営管理業務			
兵庫県立丹波年輪の里指定管理	兵庫県	72,849,000	72,849,000	4,250,000	県立丹波年輪の里に係る施設維持及び運営管理			
兵庫県立ささやまの森公園指定管理	兵庫県	10,108,080	10,108,080	0	県立ささやまの森公園に係る施設維持及び運営管理			
兵庫県立丹波並木道中央公園指定管理	兵庫県	38,930,000	38,930,000	0	県立丹波並木道中央公園に係る運営管理			
兵庫県立丹波の森公園施設整備	兵庫県	70,021,760	70,021,760	0	県立丹波の森公園トイレ改修工事			
丹波地域の花と緑の啓発イベント開催業務	兵庫県	600,000	600,000	0	平成30年11月18日(丹波の森づくり30周年記念シンポジウムの開催日)を含む1週間程度、丹波の森公園においてミニガーデン展を開催する。イベント開催にあたり、企画調整、ミニガーデン枠の作製、事業説明、製作サポート、報告書の作成等を行う。ミニガーデンの数は4庭程度とし、ガーデン作製には住民グループの参加を募る。			
交流実践リーダー育成事業	兵庫県	1,000,000	1,000,000	1,000,000	丹波地域の住民本位の主体的・計画的・継続的な「都市との交流」等を展開できるよう、地区等において住民の育成・指導を行うリーダーを育成するための事業を実施する。			
多世代による地域運営モデル事業	兵庫県	670,000	670,000	670,000	地域課題の共有及びふるさと意識の醸成に資するため、高校生、親世代等で継続実施する地域運営プランを構築するモデル事業を実施する。			
都市公園整備費	兵庫県	2,700,000	2,700,000	1,937,520	丹波並木道中央公園の維持修繕業務を行う。			

(単位:円)

事業名	委託者	契約金額	収入済額 (収入予定額)	未収額	業務概要	再委託先	再委託額	備考
丹波の森づくり30周年記念事業	兵庫県	4,943,029	4,943,029	4,943,029	・丹波の森づくりのこれまで30年の歩みをもりびと」の取材を盛り込んだ特集号(丹波新聞)の発行 ・特集号の縮小版を作成し、新聞折込、丹波の森づくり30周年記念シンポジウム配布等によりPR ・丹波の森づくりの「今の姿」「これまで」「これから」の動画作成及び丹波の森づくり30周年記念シンポジウムにおいて			
太古の生きもの館の施設管理	篠山市	186,840	186,840	24,840	篠山市立太古の生きもの館の専任職員不在時の施設管理業務を行う。			
丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想推進プロデュース業務	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	2,000,000	2,000,000	0	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進事業総合プロデュースに関することを行う。			
丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体支援業務	丹波の里山づくり促進事業実行委員会	2,000,000	2,000,000	2,000,000	応募のあった里山づくり活動団体(6団体)に対し、活動方針、活動する里山の状況、活動内容等についてヒアリングにより調査し、その結果をとりまとめ、考察し、各団体への支援方を明確にする。			
学が高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催	(公財)兵庫県生きがい創造協会	300,000	300,000	0	丹波地域で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や創作作品の展示を通して、日頃の学習活動の成果を発表し、お互いに学びあい、交流を深め、生きがいと健やかな社会づくりの輪を広げる。			

325,482,709 325,482,709 23,979,389